



国際理解講座を開催します

アレックスさんと作るキプロス料理

国際理解講座ではALTなどを講師に迎え、料理教室や民族ダンスレッスンなどを行っています。海外の文化や習慣を体験しながら、楽しく異文化への理解を深めることができます。

今回はALTのアレックスさんからキプロス料理の作り方などを教わります。

- 日時 6月16日(金)午後7時～9時
- 場所 内子自治センター
- 定員 20人(高校生以上)
- 参加費 1,500円
- 持参品 エプロン、マスク、手拭きタオル



10歳から料理を始めたアレックスさん。身近な食材で手軽に作れるキプロスの家庭料理を紹介します



「キプロス料理ってどんなもの？」

私の祖母の母国であるキプロス共和国は、地中海に浮かぶ島国です。トルコ系やギリシャ系の住民が多く、両国の特徴が混ざり合った独自の文化があります。特に食文化は大きな影響を受けています。

キプロス料理は、野菜や近海で獲れた魚介類、オリーブオイルなど多くの食材が使われているのが特徴です。健康的な料理で、食べると長生きにつながるといわれています。私は幼い頃から祖母の手料理を食べて育ちました。祖母のふるさとを訪れたときにも、たくさんのおいしい料理に出会いました。6月の国際理解講座では、祖母から教わった私の大好きなメイン料理と、単品で食べても

いしい副菜を紹介します。一緒に調理や食事を楽しみながら、キプロスの食文化について学んでみませんか。



料理上手なおばあちゃん(中央)と、弟(右)と一緒に

お知らせ information

《青少年海外派遣事業の中止について》

5年度の青少年海外派遣事業は、新型コロナウイルス感染症の影響およびウクライナをめぐる国際情勢を考慮し、派遣先の安全かつ確実な行程管理が困難な状況であることから中止となりました。



かわいいりんごの置物が目印

●「りんごの棚」を設置しました
「りんごの棚」は、短くやさしい文章で書かれた本など、分かりやすさに配慮した作品を集めた本棚です。福祉国家といわれるスウェーデンで始まり、世界中に広がっています。
図書情報館では大活字本や点字図書、朗読CDなどを集めました。障がいなどで文字を読んだり内容を理解したりするのが苦手な人も作品を楽しめます。

- 5月の予定
- 企画展
「防災・減災を考える」
関連書籍の他、非常時に役立つ防災備品、内子小学校の児童が制作した防災マップなどを展示します。
 - おすすめ図書コーナー
「魚をおいしく食べよう」
さばき方から保存方法まで、魚をおいしく食べるヒントを学べます。
 - おはなし会
毎週土曜日・午後2時～
 - 文学講座
5月13日(土)午前10時～
内容 話題の本を読む『三千万円の使いかた』
講師 村山洋子さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣️一般図書



文豪、社長になる
門井慶喜／著
文藝春秋の生みの親・菊池寛。激動の時代に翻弄されながら、文豪としても社長としても、波乱に満ちた生涯を送った男の史実に基づいた物語



毎日がピカピカになる「水まわり」の洗いかた お掃除職人きよきよ／著
キッチンや風呂場などの水まわりの頑固な汚れも簡単にきれいになる。洗剤や掃除グッズ選びから具体的な洗い方まで分かりやすく伝授する



四国遍路別格二十霊場
田中ひろみ／著
四国遍路別格二十霊場にまつわる空海伝説の他、仏像の解説、見ておきたい史跡などをイラスト付きで紹介。遍路用品や読経の解説も収録

♥️児童図書



あーん ぱっぶん!
山岡ひかる／著
おかゆになったにんじんさん、スープになったかぼちゃさん。赤ちゃんに、あーん。離乳食を始めた親子にぴったりの絵本



ティリー・ページズと魔法の図書館
アナ・ジェームス／作、池本尚美／訳
ロンドンのとある書店で祖父母と暮らす少女ティリー。ある日、開いた本の中から「赤毛のアン」が飛び出してきて、物語の世界を巡る大冒険が始まる



日本の文学者18人の肖像
宮川健郎／著
大江健三郎、石垣りん、村上春樹など、日本の現代文学を代表する作家や詩人18人を紹介する。代表作の一節や略年譜などを掲載